２０２６年９月１６日
株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ

「こどもまんなか、どまんなか！」企業の競争力へ、地域の魅力へ！
「こどもとともに成長する企業」構想推進事業費補助金に採択されました

▲記者会見の様子

ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市 社長 加藤 貞則）は、こども家庭庁が実施する「こどもとともに成長する企業」構想推進事業費補助金の第二回公募に採択されましたのでお知らせいたします。今回の採択を契機に、取組みを地域企業へ広げ、「こどもまんなか社会」の実現に向けた動きを加速させます。

１．本補助金制度の趣旨

この補助金制度は、「こどもまんなか社会」の実現に向け、民間企業がこどもまんなかリーディングカンパニーとしてこども・若者・子育ての取組みを実施するために支援することを目的としています。知見共有やコンサルティング、好事例の横展開を通じて企業の取組みを後押しし、企業価値向上との好循環を目指すための制度です。

２．当社が取組む背景

岡山県を中心とする東瀬戸内地域では、少子化や若年人口の県外流出、地域企業における人材確保・定着、育児と仕事の両立が、重要な地域課題となっています。当社グループは、地域金融機関としてのネットワークを活かし、自社での実践を起点に、地域企業へと展開してまいります。これらの取組みを通じて、「こどもまんなか」を地域企業の成長と地方創生につなげ、若者が地域で安心して働き、学び、暮らし続けられる社会の実現に貢献してまいります。

３．今後の取組み内容

① 経営陣のコミットメント
本構想への賛同と、地域企業とともにこども・若者・子育て世代を支える方針を発信し、地域企業へ参画を呼びかけます。
② 社内の業務改革
若手従業員向けの「プレコンセプションケア×仕事との両立」研修を起点に、相談フローや社内 FAQ 等を整備し、相談しやすく、互いの選択を支えられる職場づくりを進めます。得られた知見は地域企業への支援に活用します。
③ 地域企業への伴走支援
「こどもまんなか」をテーマとしたセミナーを開催し、希望企業には「こども・子育て企業診断」を実施します。制度整備や運用、職場環境の現状と課題を可視化し、各社の状況に応じた改善提案につなげます。
④ 資金調達と情報発信の両面からの支援
「こどもまんなか私募債」を展開し、こども・子育て支援に取組む企業を資金調達と情報発信の両面から後押しします。参加企業の取組みを広く紹介し、好事例を地域へ展開します。
⑤ 次世代と地域企業との共創
「SDGs QUEST みらい甲子園 中国エリア大会」への参画と、FR（Future Generations Relations）対話を通じて、高校生・若者と地域企業がともに考え、行動する機会を創出します。若者を地域の未来をともに創るパートナーと位置付け、探究アイデアの社会実装や企業の次の行動につなげます。

４．事業の先に目指す未来

当社グループは、本事業に取組むにあたり、『「こどもまんなか、どまんなか！」こどもまんなか経営で、地域の未来を共創します』をスローガンに掲げます。

本事業を通じて目指すのは、単なる子育て支援制度の普及ではありません。企業が「こども・若者・子育て世代を大切にする経営」を実践することで、人材の定着や若者に選ばれる企業の増加につなげるとともに、地域への愛着や地域で挑戦する機会を育む好循環の創出を目指します。

さらに、地域企業と若者との対話や共創を通じて、将来世代を「支援する対象」ではなく、「ともに地域の未来を創るパートナー」と位置付けることで、誰もが希望を持ち、自らの可能性に挑戦できる地域づくりを推進してまいります。

以　上

本件に関するお問い合わせ先（ＴＥＬ　０８６－２２３－３１１０）
サステナビリティ推進部　　天　野（内線１９６１）
広報センター　　岡　嶋（内線２２５５）